

令和4年1月1日

病院実習を予定している学生の方々へ

香川県立中央病院 院長補佐
人材育成支援室室長 大橋 龍一郎

香川県立中央病院での病院実習について

新型コロナウイルス感染症の流行によって、大学の講義や実習にも制限があり、ご苦勞が多いことと思います。当院スタッフも最前線で、日々、緊張とプレッシャーの中で仕事をしています。お互いにしんどい時期ですが、人々が医療をもっとも必要とし頼りにしている時ですので、責任を果たすべく1つ1つの事を行っていきましょう。

さて、当院では感染状況に配慮しながら、できるだけ病院実習を受け入れるようにしています。しかしながら、病院実習に際して最も危惧されるのは、皆さんがコロナウイルスを持ち込み、院内で感染が流行してしまうことです。もちろん逆に、皆さん自身が病院の実習中に感染を受けてしまうことも防御せねばなりません。けれども、今の状況下では、前者の方がずっと深刻です。当院の病院機能が停止すると、香川県の医療に大きな障害が起こるためです。

病院実習を予定している方は、実習が始まる2週間前より、別紙(「病院実習開始時の質問票」)に記載してある行動制限を遵守し、体温などを記録して、当院の担当者へ提出してください。これらが出来ない方は、病院実習をお断りします。なお、これらを遵守いただいた上で起こってしまった感染については、仕方のないことですので問題にしません。遵守していないのに、遵守したように虚偽の報告をした場合には、医療安全上、重大な問題のある学生として大学に警告し、厳しい対応を求めます。

厳しい表現ですが、御家族すら患者さんに面会ができない中、次世代を担う医療人材の育成が重要であるために、病院実習は行われていることを十分に理解して行動してください。

*行動制限以外に常時気をつけること

- マスク着用 (不織布製 (紙))
- ソーシャルディスタンス (2m)
- 手洗い (石鹸で 30 秒間)
- 換気 (1 時間毎に 5~10 分間)